

OSK KHJ岡山きびの会

平成 12 年 9 月 20 日 第 3 種郵便物認可 (毎月 25 日発行)

平成 27 年 10 月 18 日 OSK 増刊通巻 363 号

<http://kibinokai.ciao.jp> 「メッセージ・21」

第 145 号 (平成 27 年 10 月)



『KHJ 岡山きびの会』のご案内』

2015 年度 年会費 正会員 6000 円 賛助会員 3000 円

月例会参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1000 円

郵便振込先 01380-6-77803 KHJ 岡山きびの会

※ご入会・ご寄付は随時受け付けております。

連絡先 会長 槌谷 富子 〒702-8002 岡山市南区福成 1-128-4 【電話】090-2094-9589

居場所 岡山市北区表町 1 丁目 4-64 上之町ビル 4 階 (市電・城下電停すぐ、アーケードに隣接)

月・水・土曜：午前 11～午後 4 時、金曜：午後 1 時～6 時 (詳しくは巻末をご覧ください)

「KHJ 岡山きびの会」のお願い

不登校・ひきこもりの子どものことで悩んでいる親どうしが情報を交換し、親の気持ちが癒され、元気づけられ、「この子がいてくれて本当に良かった」と心から思えるようになることを目指します。そして本人たちが自分の意思と選択と決定において生き生きとして社会参加できるようになることを支援します。

グループでの話し合いの約束

- ここでの話はここだけのことにしましょう。
- 相手の話は受容しながら聴きましょう。
- 非難・批判はしないようにしましょう。
- 長く会に参加している人は新しい人に手をさしのべましょう。

<10月例会のお知らせ>

日 時 平成 26 年 10 月 11 日 (第 2 日曜日) 午後 1:30~4:30
場 所 きらめきプラザ 2 階 ゆうあいセンター 大会議室
岡山市北区南方 2 丁目 13-1 電話: 0 8 6 - 2 3 1 - 0 5 3 2
内 容 ● 体験発表「0 夫妻 ふたりでの生活」
0 夫人は数年前、当会で発表されたことがあります。
● 演題 「障害者の就労支援の現状」
講師 地域生活支援センター「パレット」相談支援専門員
矢田 初恵さん
● ひきこもり相談会 (役員による来談者へのオリエンテーション)
参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1,000 円

<11月例会のお知らせ>

日 時 平成 26 年 11 月 8 日 (第 2 日曜日) 午後 1:30~4:30
場 所 きらめきプラザ 2 階 ゆうあいセンター 大会議室
岡山市北区南方 2 丁目 13-1 電話: 0 8 6 - 2 3 1 - 0 5 3 2
内 容 ● KHJ 全国大会 in 香川 報告
講師 KHJ ピアサポーター 友野 順二さん
● ひきこもり相談会 (役員による来談者へのオリエンテーション)
参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1,000 円

知 恵 を 生 か し て

— ボランティア事業へのチャレンジ

さぬきポレポレ農園代表

日本教育カウンセラー協会 上級カウンセラー 松田 勝先生

皆さんこんにちは。個人的な理由もあって、入院などもしまして中々こちらに来る機会がありませんでした。久しぶりに皆さんの顔を拝見して懐かしく思います。今日は私の農園もずいぶんと様子が変わってきましたし、現在農園に来ている子どもたちの様子・特徴、新しいボランティア事業についてお話したいと思っています。

私が今日テーマにしました、「知恵を生かして」の意味ですが、私自身もこの活動を始めて11年目になり、新しい取り組みを始めましたので其の事についてもお伝えしたいと思っています。自分のことや取り組みをもう一度見直して、いい物にしていきたいという知恵の出し方、知識だけとか経験だけではなく、どのようにアレンジしていくかを考えてみたいと思います。

皆様のお子さんにも当てはまるかと思いますが、私の農園の子供たちは知識はものすごく豊富なんです。それを生かす能力とか広がりとかがあまり得意ではありません。集団の中でどう生かして使っていくかが不慣れな部分があります。そういった子どもたちに対してどのようにして知恵や知識を生かす方法を伝授できるか取り組んでいきたい、そういった意味で新しくボランティア事業を取り組んできました。

昨日、民放TVでアスペルガー症状を持つ20数名の子供に東大の先生たちが特別な教育を行っている様子が報道されました、それらは外国でも以前から取り組まれているものです。番組では全国から子供を集めてきて、絵の得意な子供には絵を、物理の優れた子供にはそういった教育をと。各々専門の指導者がついて、時間を自由にさせながら個性をのばすといった内容でした。しかし、日本の現状はというとアスペルガーの症状があったら「いじめにあう」のが一般的で、まだまだ理解も少なくフォローする制度もないのが現状です、

私の農園に来ているアスペルガーの子供たちが10名ほど居りますが、今まで本当につらい思いをしてきていると思います。そうした子供は共通の特徴として素晴らしい記憶力を持っていますから、何かのきっかけである日突然にそういったつらい経験が鮮明に蘇ってきて動けなくなってしまうケースがあります。過去に農園でかかわった一人の子供の例ですが、彼は国立大学・大学院をIT関連の研究成績をトップで卒業しながらその能力が生かせず、農園に来ていましたが、ある時、音楽の好きな子供が楽器を演奏したのを見て自分も演奏したいとあって、全く初めてにもかかわらず両手を滑らかに使って演奏してしまったのです。彼の優れた特徴は音楽だったわけです。現在は自分の県に帰って音楽ホールの主任で頑張っています。

それから、これは1ヶ月ほど前のことですが、訪問している子供から夜10時頃これから始まるTV番組をぜひ見るようにという内容のメールが来ました。あわててTVを点けると強迫神経症・人格障害を持った少女の番組でその治療方法を取り上げていました。その番組でも言っていましたが、それらの原因のひとつに持って生まれてきている性格というか、「遺伝」がかかっているんですね、そうして生まれてきて、どういった環境で大きくなってきたのか。家・学校・社会などにおいて、きびしい状態になってしまった時、それが出てくる。現在はというと自分さえ良ければという傾向が強いですから、大変なわけです。つぎに、それに対して治療する方向性として、新しい自分を作り直す作業を始めるには医療とカウンセリングの連携が必要になってきます。

皆さんのご家庭・私の農園でも重要なことですが、今現在元気が出ていなくても、年齢とか関係なく必ずどこかで立ち上がります。それまで待つてあげる、あきらめないで家族が支えることが大切なことです。先ほども言いましたが、新しい自分に変わって練習できたら出て行けるのです。

次に、さぬきポレポレ農園のHPを時間が有ったら読んでいただきたいのですが、コメを作り始めた理由とは、これは教員仲間から聞いた話ですが、500人規模のある小学校で、朝保健室の前に児童が20人ほど並ぶらしいです。それは何故かという、朝ごはんを食べてなくて、昨日の給食の牛乳と先生が作ったクッキーやパンを貰うためにです。それが10年前の話で、今はというと100人も並ぶといった日もあるとのこと。そういった児童は一日1食の生活らしい、その一食は学校の給食です。では土曜・日曜はどうしているかという、家族で一個のカップヌードルで一日を過ごしているとのこと。先進国の中でも飛びぬけて子供の貧困率が高いのです。私は地域で民生委員をしている関係で厚労省のパンフを見ることができますから、そのなかでもある程度の事は判っているのですが、部分的に取り上げられるだけで全体像は掴めていません。先日の川崎市での悲しい事件の背景にも貧困問題が潜んでいます。そのような現実に対して少しでも力になればと、コメ作りをスタートさせました。そのコメづくりの担い手として家から出られない子供に手伝ってもらえたらと給料が払えるなら、今まで農園で取り組んできたこと・社会に出て行く練習の機会と米作りという働く場の提供ができます。今現在は四国4県への提供ですが、香川の事業をモデル事業として全国にひろげたいと思っています。そして、愛媛から米作りの応援に引っ越して来られたお父さん・お母さんが農園で頑張っている姿を見て、家から出られなかった息子さんが私の農園に出てこられるようになった例もあります。

レジュメの5番目になりますが、私の農園では早い子供は3ヶ月とか半年で卒業していきますが、1年とか2年かかる子供もおります。今度岡山からも新しい仲間を迎えましたが、18名の子供がおりますが、田圃の仕事を少し減らしています。というのも5月に7人が卒業しました関係で、毎日作業に出てこれる子供はというと、現在2~3人、今日は一人でお母さん方やボランティアの人と違う作業を行っています。新しく、米づくりも始めましたし。近くの田んぼの方から、うちの田んぼも作ってくれまいかという相談が件ありました。農家の経営は本当に大変なのですね、コメは作るより買った方が安いといった現実があります。

最後に、岡山の皆さんからもたくさんの応援カンパを頂いております。今後ともぜひとも継続して支援をお願いします。



講演のあと、2グループに分かれて、グループカウンセリングを行いました。参加された方から、悩みや今思っていることなどを出し合って、またそれに対して助言や励まし合いをしました。また、ある若者からは、今日皆さんからいろんな話や意見が聴けて本当によかったとの発言がありました。グループカウンセリングの内容については、個人情報に深く関わりますので、掲載しないことにしています。ご了解ください。

事務局からお知らせ

来る11月8日の例会日は第1回岡山マラソンの開催日と重なります。ご参加に際しては交通規制にご注意ください。

お知らせ掲示板

KHJ全国大会 in 香川

参加を検討されておられる皆様へ。
大会の前に同じ高松栗林公園を、松の美しい枝ぶりを眺めながら、一緒に散策しませんか。

連絡をお待ちしております。

瀬戸大橋線 岡山 9:05 発 → 高松 9:58
高徳線 高松 10:02 → 栗林公園北口
10:07 着

連絡先 母親教室 担当
尾形 ☎

NPO法人津山・きびの会

トトロの家 (0868-23-0028) の住所
708*0863 津山市小桁 137-2

8月の「ソーメン流し」には地域の人が初めて5人参加して下さり、参加者30人でした。今年は里芋の栽培が順調です。10月は特別活動として、24日(土) 10時より、ケンチン汁やおにぎりや漬物などで、その収穫を喜びたいと思います。カラオケも楽しめます。11月には「にぎわい市」に参加して「焼きそば屋」を出店します。

連絡先 川島焔三 (090-7541-5263)

パソコン教室よりお知らせ

もうすでにご存じだと思いますがマイクロソフト社より Windows10 の無償アップグレードが7月29日より行われます。

無償のアップグレード期間は1年間あります。アップグレードされることをお勧めしますが、マイクロソフト社のオフィシャルサイトでアップグレードの注意事項などをよく理解してから申し込みされることを望みます。

Windows8 は、Windows8.1 にバージョンアップしてから申し込む必要があります。

担当：花谷

○ 居場所活動のご案内

- 月曜日 山本カウンセラー相談
- 水曜日 第3 PS教室
第4 母親教室
- 金曜日 若者が多く出席しています。
- 土曜日 第1 父親教室
第2 家族教室
第3 松田カウンセラー相談
第4 若者学級

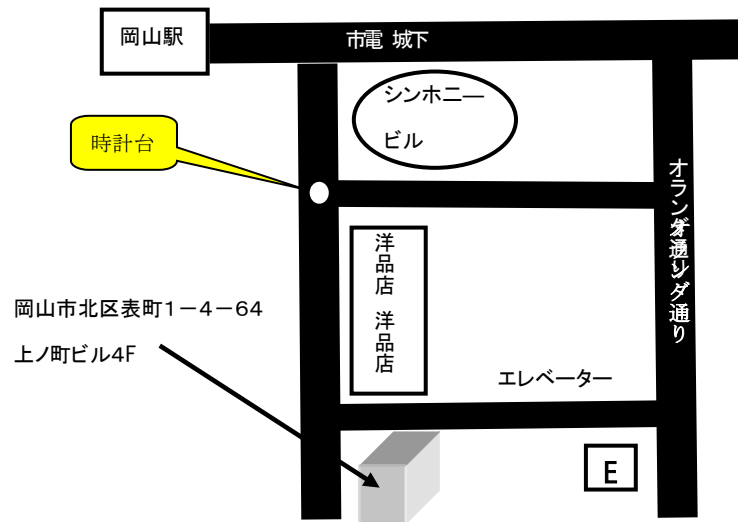
10月の父親教室は丸亀校外編です。

きびの会 居場所・行事カレンダー

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 居場所	3 父親学級 居場所
4 休日	5 居場所	6	7 居場所	8	9 居場所	10 家族教室 居場所
11 定例会	12 休日	13	14 居場所	15	16 役員会 居場所	17 松田先生 居場所
18 休日	19 居場所	20	21 PC教室 居場所	22	23 居場所	24 若者学級 居場所
25 休日	26 居場所	27	28 母親学級 居場所	29	30 居場所	31 全国大会 休日

きびの会 居場所 地図



家族教室 (原則)第2土曜日 午後1時半～4時 担当:西紀子さん
 松田相談日 (原則)第3土曜日 午前9時～午後6時 担当:松田勝カウンセラー
 ご 予 約:中西 電話 090-9500-9618 または 086-955-2857
 料 金:会員は1時間3,000円 ※定員8名とさせていただきます

母親学級 (原則)第4水曜日 午後1時半～4時
 父親学級 (原則)第1土曜日 午後1時半～4時
 若者学級 (原則)第4土曜日 午後1時半～4時
 パソコン教室 (原則)第3水曜日 午後3時～5時
 お問い合わせ:花谷 電話 080-1908-3861

平成12年9月20日 第3種郵便物認可 (毎月25日行) 平成26年10月18日発行 OSK 増刊通巻363号
 発行所 岡山障害者団体定期刊行物協会 702-8025 岡山県岡山市南区内尾 739-1 綾部小百合 (TEL 086-263-7537)
 無断での掲載、転写は禁じます。(定価100円は会費に含まれています)